

先輩情報ヒアリングシート

■氏名：木下 奈瑠美

■事業所：大手町病院

■所属部署：5 階病棟

■出身校：健和看護学院（卒業：2011 年）

■健和会入職：2011 年 4 月

■経験年数：9 年目

＊助産師・認定の資格取得 1 年（学校名：西南女学院大学 助産別科）

＊助産師・認定の資格取得 1 年目

■質問項目 1～9) まですべてお答えください

1) 現在のお仕事について教えてください

5 階病棟は、産婦人科と内科の混合病棟です。内科は数名程度のため、産婦人科業務がメインです。看護師・助産師ともに業務内容はほとんど変わらず、妊娠・出産(経膈分娩・帝王切開)・産褥ケア、正常新生児ケア、婦人科術後ケア、化学療法など業務は多岐にわたります。

当院は、5 階病棟のスタッフが、外来も担当しているため、外来業務も行います。

2) 今まで仕事をしてきた中で、特に印象に残っているエピソードや嬉しかったこと、苦労したことは何ですか？

私が 1 年目の時は、看護師が分娩第一期を受け持つ事もありました。初めて自立して分娩第一期を担当させて頂いた際に、胎児の心音が低下して緊急帝王切開になった時のことが忘れられません。「出産は命がけ」を痛感した瞬間でした。その時は、怖くてとにかく自分で出来ることをするのに精一杯でしたが、その時の教訓が今も生きています。

嬉しかったことは、助産師になって初めての産で、産婦さんに「2 人目もよろしくお願ひします」と産後にお手紙を頂いたことです。一生懸命頑張ろう!!と今でも励みになっています。

3) 仕事のどんなところにやりがいを感じますか？

患者さんが、笑顔で退院されると毎回やりがいを感じます。

4) 仕事をするにあたって心掛けていることは何ですか？

助産師なので、分娩介助をする際は特に、危険予知をしながらケアをするよう心がけます。そうすることで、何か不測の事態が生じた際も落ち着いて行動できます。

5) 健和会を志望した動機や入職を決めた理由は何ですか？ 助産師、認定は何故その道に進んだのか

付属の看護学校だったので、実習もほとんどが健和会の系列病院でした。実習で慣れた環境で働けるので、健和会を志望しました。

助産師は、看護学生の時からの目標でした。1度は、臨床経験をしてみたいと、産婦人科の配属を希望しました。働く中で、一生この仕事に携わりたいと思い、助産師の道に進みました。

6) 当面の目標を教えてください

助産師として知識・技術の向上が今の目標です。

7) 将来の夢（仕事上・プライベート）を教えてください

いろんな国を旅してみたいです。

8) 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします

目標をもって行動することが大切だと思います。目標があれば、辛いことも耐えられると思います。頑張ったら必ず結果はついてくると思います。

助産学校に進むか、就職するか悩んでいる方には、就職し臨床経験を踏んでみて、産婦人科業務や助産師の実際を知る事も1つの道だと思います。助産師という目標がブレなければ、ぜひ進学してください。看護師の経験が、助産学校で沢山生きてきます。授業や実習も日々の業務の振り返りや新しい発見につながり楽しい、学生生活を送ることができました。

9) その他アピールしたいことなど、自由にご記入ください

ぜひ、健和会に就職してください！！その際はぜひ、産婦人科病棟へ！！

お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました！